

文, 朔 敬, 高木律男. 口腔癌の放射線治療後に照射関連域に発生した顎下腺部神経鞘腫の1例. 第33回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 奈良市(奈良県新公会堂), 2015年1月29-30日.

#### 【受賞】

- 1) 新國 農. 平成26年度NP0法人日本歯科放射線学会学会賞・学術奨励賞, 日本歯科放射線学会第55回総会・学術大会(2014年6月6-8日, 東京), 受賞論文: Nikkuni Y, Nishiyama H, Hayashi T. Clinical significance of T2 mapping MRI for the evaluation of masseter muscle pain in patients with temporomandibular joint disorders. Oral Radiol 29(1):50-55, 2013.

### 歯科麻酔学分野

#### 【著書(翻訳)】

- 1) 瀬尾憲司: 痛みの評価とその留意点 p39-50, 鎮静法ハンドブック(和訳)2014年10月1日, メディカル・サイエンス・インターナショナル, 東京.

#### 【総説】

- 1) 瀬尾憲司: 三叉神経損傷の臨床, 新潟歯学会雑誌, 44(2), 1-13, 2014.

#### 【論文】

- 1) Valverde Guevara YM, Yoshikawa H, Saito I, Maeda T, Seo K. Effect of local application of an antibody against brain-derived neurotrophic factor on neuroma formation after transection of the inferior alveolar nerve in the rat. Neuroreport. 2014 Sep 10;25(13):1069-74.
- 2) Nishikawa T, Okamoto K, Matsuzawa H, Terumitsu M, Nakada T, Fujii Y. Detectability of Neural Tracts and Nuclei in the Brainstem Utilizing 3DAC-PROPELLER. J Neuroimaging. 2014 May;24(3):238-44.
- 3) 田中 裕, 村松公美子, 村松芳幸, 真島一郎, 藤村健夫, 清水夏恵, 清野 洋, 吉嶺文俊, 櫻井浩治, 瀬尾憲司, 宮岡等: 精神疾患簡易構造化面接法 the M. I. N. I-International Neuropsychiatric Interview を用いた口腔顔面痛患者の初診時の精神医学的診断の試み, 新潟青陵大学大学院臨床心理学研究, 7, 29-34, 2014.
- 4) 田中 裕, 倉田行伸, 齊藤陽子, 照光 真, 弦巻立, 瀬尾憲司: 急性心不全発作を頻発する小児のたこつぼ型心筋症患者の歯科治療時の全身麻酔経験, 日本歯科麻酔学会雑誌, 42(3), 303-304, 2014.

- 5) 弦巻 立, 照光 真, 山田友里恵, 山崎麻衣子, 金丸博子, 吉川博之, 倉田行伸, 田中 裕, 瀬尾憲司: 術後せん妄対策として抑肝散を予防投与した1例, 日本歯科麻酔学会雑誌, 42(5), 636-637, 2014.
- 6) 平原三貴子, 吉川博之, 金丸博子, 瀬尾憲司: 高用量オピオイドの持続投与により疼痛管理されていた口腔癌患者の全身麻酔管理経験, 日本歯科麻酔学会雑誌, 43(1), 54-56, 2015.
- 7) 照光 真, 瀬尾憲司, 松澤 等, 稲田有史, 中村達雄, 茂野啓示: 人工神経管PGA-C tubeによるヒト三叉神経損傷後の再生に対するMRIを用いた形態学的検討, Peripheral Nerve 2014, 25(2), 323.

#### 【商業誌】

- 1) 瀬尾憲司: 社会から問われる医療安全6, 救急キットは, お飾りでも保険でもない, ザ・クインテッセンス, 33(6), p59-63, 2014.
- 2) 瀬尾憲司: 社会から問われる医療安全7, こんなところにはないはず, イエイエ実はあるんですよ舌神経, ザ・クインテッセンス, 33(7), p47-51, 2014年.
- 3) 瀬尾憲司: 歯科の痛みを見極める, 診断・治療50のQA, デンタルダイヤモンド増刊号, 2014年4月1日, p116-117.

#### 【研究費】

- 1) 瀬尾憲司: 基盤研究B, 平成23年度~26年度, 課題番号23390461, 研究代表者 瀬尾憲司, 三叉神経障害性疼痛発生機序の網羅的解析.
- 2) 瀬尾憲司: 挑戦的萌芽研究, 平成25~27年度, 課題番号25670854, 研究代表者 瀬尾憲司, 末梢神経損傷による骨破壊現象の物質基盤の解明.
- 3) 瀬尾憲司: 新潟大学医歯学総合病院 臨床研究サポート事業, 平成25~26年度, 課題番号186232. 研究代表者 瀬尾憲司, 三叉神経の神経障害性疼痛の外科的治療に向けた画像診断法の開発.
- 4) 照光 真: 基盤研究C, 平成24年度~26年度, 課題番号23592984, 研究代表者 照光真, ヒト口腔顔面の末梢神経障害に対する水分子状態をとらえたMR生体病理イメージング.
- 5) 田中 裕: 基盤研究C, 平成24年度~26年度, 課題番号24593053, 研究代表者 田中 裕, 味覚と嗅覚刺激により口腔顔面痛の変調機構の解明と臨床への応用.
- 6) 弦巻 立: 基盤研究C, 平成24年度~26年度, 課題番号24593052, 研究代表者 弦巻 立, 痛みとうつの相関関係~NPYを基点として~.

- 7) 倉田行伸：若手研究 B, 平成 25 年度～27 年度, 課題番号 25861921, 研究代表者 倉田行伸, ヒト神経障害性疼痛に神経炎症はあるのか? -in vivo 神経イメージングでの検討.
- 8) 吉川博之：基盤研究 C, 平成 25 年度～29 年度, 課題番号 25463132, 研究代表者 吉川博之, 舌神経断裂後の味覚受容機構の回復過程の解析.

#### 【講演会・シンポジウム】

- 1) 瀬尾憲司：「歯科医院における medical Emergency, さてどうするか?」, 山形県鶴岡地区歯科医師会第 1 回医療安全研修会, 2014 年 8 月 9 日, 山形県鶴岡市.
- 2) 瀬尾憲司：歯科医院における緊急事態への対応を考える, 平成 26 年度 燕市歯科医師会 学術講習会・医療安全研修会, 2014 年 9 月 20 日, 新潟市.
- 3) 瀬尾憲司：(松村歯科講演会), 2014 年 10 月 17 日, 新潟市.
- 4) 瀬尾憲司：大人の危機管理から見た小児歯科治療の安全性, 第 32 回日本小児歯科学会 北日本地方大会・総会 教育講演, 2014 年 10 月 18 日, 新潟市.
- 5) 瀬尾憲司：顔面領域における弱オピオイドの可能性, 第 19 回日本口腔顔面痛学会ランチョンセミナー, 2014 年 11 月 2 日, 東京.
- 6) 瀬尾憲司：歯科医療に関わる偶発症に対する緊急時対応とその準備, 平成 26 年度東海信越地区歯科医学大会分化講演会 平成 26 年度 新潟県歯科医学大会 医療安全対策セミナー, 2014 年 11 月 23 日, 新潟市.
- 7) 村松芳幸, 長谷川隆志, 鈴木栄一, 成田一衛, 清野洋, 清水夏恵, 真島一郎, 村松公美子, 吉嶺文俊, 田中 裕：COPD と抑うつについて, 日本心身医学会総会シンポジウム 5, 2014 年 6 月 7 日, 千葉市, 心身医学, 54(6), 545, 2014.

#### 【学会発表】

- 1) Yoshikawa H, Valverde YM, Maeda T, Kurose M, Yamamura K, Seo K: Functional analysis of the regenerated inferior alveolar nerve after local administration of anti-BDNF antibody to the transected site. 44th Annual Meeting of the Society for Neuroscience, Washington, DC, 2014.11.15-19.
- 2) 田中 裕, 村松芳幸, 村松公美子, 真島一郎, 藤村健夫, 清水夏恵, 清野 洋, 吉嶺文俊, 櫻井浩治, 瀬尾憲司：口腔顔面痛における抑うつ傾向の調査, 日本心身医学会総会, 2014 年 6 月 6-7 日, 千葉市, 心身医学, 54(6), 627, 2014.
- 3) 真島一郎, 清野 洋, 藤村健夫, 清水夏恵, 齊藤

- 功, 村上修一, 片桐敦子, 吉嶺文俊, 村松芳幸, 成田一衛, 田中 裕, 内山 徹, 村松公美子：不安・抑うつ状態と漢方医学的所見の関連性について, 日本心身医学会総会, 2014 年 6 月 6-7 日, 千葉市, 心身医学, 54(6), 573, 2014.
- 4) 山田友里恵, 照光 真, 瀬尾憲司：高度両側内頸動脈狭窄症と脳梗塞の既往を有する患者の顎関節受動術に対する全身麻酔の一例, 第 31 回関東臨床歯科麻酔懇話会 2014 年 6 月 7 日, 2014, 東京.
- 5) 照光 真, 瀬尾憲司, 松澤 等, 稲田有史, 中村達雄, 茂野啓示：人工神経管 PGA-C tube によるヒト三叉神経損傷後の再生に対する MRI を用いた形態学的検討, 第 25 回日本末梢神経学会学術集会, 2014 年 8 月 29-30 日, 京都市.
- 6) 須田有紀子, 照光 真, 倉田行伸, 山崎麻衣子, 瀬尾憲司：金属アーチファクト発生下での MRNeurography 下歯槽神経損傷の評価により神経再生術を施行した症例, 第 42 回日本歯科麻酔学会総会, 2014 年 10 月 10-12 日, 新潟市, 日本歯科麻酔学会雑誌, 42(4), 152, 2014.
- 7) 吉川博之, 弦巻 立, 瀬尾憲司：下歯槽神経切断後の神経腫形成に対する大建中湯の効果, 第 42 回日本歯科麻酔学会総会, 2014 年 10 月 10-12 日, 新潟市, 日本歯科麻酔学会雑誌, 42(4), 164, 2014.
- 8) 山田友里恵, 照光 真, 田中 裕, 弦巻 立, 倉田行伸, 金丸博子, 吉川博之, 小玉由記, 山崎麻衣子, 佐藤由美子, 須田有紀子, 平原三貴子, 瀬尾憲司：高度両側内頸動脈狭窄と有症候性脳梗塞の既往を有する患者の顎関節受動術に対する全身麻酔の一例, 第 42 回日本歯科麻酔学会, 2014 年 10 月 10-12 日, 新潟市, 歯科麻酔学会雑誌, 42(4), 168, 2014.
- 9) 山崎麻衣子, 照光 真, 倉嶋敏明, 倉田行伸, 須田有紀子, 瀬尾憲司：高分解能 MRI により特異な走行をもった下歯槽神経の損傷を評価した一例, 第 42 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 2014 年 10 月 10-12 日. 日本歯科麻酔学会雑誌, 42(4), 481, 2014.
- 10) 照光 真, 倉田行伸, 山崎麻衣子, 須田有紀子, 瀬尾憲司：人工神経管 PGA-C tube によるヒト三叉神経損傷後の再生に対する, 高分解能 MRI を用いた形態学的検討, 第 42 回日本歯科麻酔学会総会, 2014 年 10 月 10-12 日, 新潟市, 日本歯科麻酔学会誌, 42(4), 482, 2014.
- 11) 田中 裕, 照光 真, 弦巻 立, 倉田行伸, 瀬尾憲司：口腔顔面領域の病態が健康関連 QOL に及ぼす影響の検討, 第 42 回日本歯科麻酔学会総会, 2014 年 10 月 10-12 日, 新潟市, 日本歯科麻酔学会誌, 42(4), 482, 2014.

- 12) 弦巻 立, 吉川博之, 瀬尾憲司: 下歯槽神経損傷後の三叉神経節における NPY と NPY 受容体サブタイプ発現の検討, 第 42 回歯科麻酔学会総会・学術集会 2014 年 10 月 10-12 日, 新潟市, 日本歯科麻酔学会雑誌, 42(4), 469, 2014.
- 13) 金丸博子, 田中 裕, 照光 真, 弦巻 立, 倉田行伸, 吉川博之, 小玉由記, 山崎麻衣子, 佐藤由美子, 須田有紀子, 平原三貴子, 山田友里恵, 瀬尾憲司: 筋萎縮性側索硬化症患者の下顎骨観血的整復固定術に対する全身麻酔の一例, 第 42 回日本歯科麻酔学会総会, 2014 年 10 月 10-12 日, 新潟市, 日本歯科麻酔学会誌, 42(4), 520, 2014.
- 14) 小玉由記, 照光 真, 弦巻 立, 田中 裕, 倉田行伸, 金丸博子, 吉川博之, 山崎麻衣子, 佐藤由美子, 須田有紀子, 平原三貴子, 山田友里恵, 瀬尾憲司: 口蓋形成術の実施に際し先天性ミオパチーの筋生検を行った全身麻酔の 1 症例, 第 42 回歯科麻酔学会総会・学術集会, 2014 年 10 月 10-12 日, 新潟市, 日本歯科麻酔学会雑誌, 42(4), 529, 2014.
- 15) 平原三貴子, 照光 真, 田中 裕, 弦巻 立, 倉田行伸, 吉川博之, 金丸博子, 小玉由記, 山崎麻衣子, 佐藤由美子, 須田有紀子: 心室性期外収縮により一回拍出量変化量から循環血液量の評価が困難になったと考えられた口腔外科手術の 1 症例, 第 42 回歯科麻酔学会総会・学術集会, 2014 年 10 月 10-12 日, 新潟市, 日本歯科麻酔学会雑誌, 42(4), 525, 2014.
- 16) 田中 裕, 村松芳幸, 村松公美子, 真島一郎, 藤村健夫, 清水夏恵, 清野 洋, 吉嶺文俊, 櫻井浩治, 瀬尾憲司: Patient Health Questionnaire(PHQ-9, PHQ-15)を用いた口腔顔面痛患者の心身医学的検証, 2014 年 11 月 29-30 日, 東京, 日本心療内科学会抄録集, 72, 2014.
- 17) 田中 裕, 村松芳幸, 瀬尾憲司: PHQ-9 を用いた口腔顔面痛患者の心身医学的検証, 第 44 回日本慢性疼痛学会, 2015 年 2 月 27-28 日, 横浜市, 日本慢性疼痛学会抄録集, 115, 2015.
- 18) 加藤祐介, 黒川 亮, 佐藤由美子, 三上俊彦, 小田陽平, 安島久雄, 曾我麻里恵, 勝良剛詞, 永井孝宏, 田中恵子, 中井恵美, 高木律男: 新潟大学医歯学総合病院医療連携口腔管理チームにおける外来患者の臨床統計的検討, 第 24 回日本有病者歯科医療学会, 2015 年 3 月 20-22 日, 旭川, 2014.

#### 【研究会発表】

- 1) 山崎麻衣子: 抑肝散の術前投与により術後せん妄が予防できたと思われた 3 症例, 第 74 回新潟口腔外科麻酔科集談会, 2014 年 5 月 15 日, 新潟市, 2014.
- 2) 小玉由記: 横紋筋融解症の既往を有する 2 症例の全

身麻酔経験, 第 75 回新潟口腔外科麻酔科集談会, 2014 年 10 月 30 日, 新潟市, 2014.

- 3) 平原三貴子, 藤原直士, 瀬尾憲司: カルシウムイメージング法でみる延髄三叉神経脊髄路核の伝達, 第 80 回新潟麻酔懇話会・第 59 回新潟ショックと蘇生・集中治療研究会, 2014 年 11 月 29 日, 新潟市, 2014.

#### 【その他】

- 1) 瀬尾憲司: CDE 受講, トロント大学 (カナダ), MEDICAL EMERGENCY, 2014 年 4 月 11 日.
- 2) 瀬尾憲司: CDE 受講, トロント大学 (カナダ), ORAL SEDATION NITROUS OXIDE SEDATION, 2014 年 4 月 12-13 日.
- 3) 瀬尾憲司, 田中 裕, 倉田行伸: 日本医学シミュレーション学会 セデーショントレーニングコースインストラクター, 2014 年 7 月 19 日, 新潟大学.
- 4) 瀬尾憲司, 照光 真, 田中 裕, 弦巻 立, 倉田行伸, 吉川博之, 平原三貴子: 医療法人徳真会主催救急蘇生講習会, 2014 年 8 月 23 日, 新潟市.
- 5) 瀬尾憲司 (インストラクター): AHA BLS 2014 年 8 月 24 日, 新潟市.
- 6) 瀬尾憲司, 田中 裕, 弦巻 立, 平原三貴子: (燕市歯科医師会、救急講習会), 2014 年 9 月 20 日, 新潟市.
- 7) 瀬尾憲司: 日本シミュレーション学会 DAM インストラクター, (新潟大学), 2014 年 12 月 6 日, 新潟市.
- 8) 瀬尾憲司: 「三叉神経損傷の臨床 (診断から外科的療法まで)」, 九州大学歯学部 (学外セミナー), 2014 年 12 月 8 日.
- 9) 照光 真: H26 年デンツプライ賞受賞 ” 下顎骨骨髄炎後の下歯槽神経の変性の高磁場 MRI による解析 ” 第 41 回日本歯科麻酔学会学術集会の発表に対して.
- 10) 照光 真: 学外講義 「神経系全体の構造・機能」, 「脳神経の構造・機能」, 明倫短期大学 保健言語聴覚学専攻 (学外セミナー), 2014 年 12 月 9 日.
- 11) 田中 裕, 弦巻 立, 倉田行伸, 金丸博子, 吉川博之: 新潟大学歯学部新入生対象 BLS 講習会, 2014 年 4 月 12 日, 新潟市.
- 12) 弦巻 立: AHA BLS ヘルスケアプロバイダー取得, 2014 年 9 月 4 日, 新潟市.
- 13) 倉田行伸, 田中 裕, 照光 真, 弦巻 立, 金丸博子, 吉川博之, 小玉由記, 山崎麻衣子, 瀬尾憲司: 末梢性三叉神経損傷における触覚閾値低下の予後判定基準について, 2013 年度日本ペインクリニック学会誌優秀論文賞, 原著臨床部門, 2014 年 7 月 26 日.

- 14) 吉川博之：日本シミュレーション学会 SED 指導者養成コース修了 2015年1月11日，京都市。
- 15) 佐藤由美子，小玉由記：日本歯科麻酔学会 歯科麻酔認定医取，2014年8月24日。
- 16) 佐藤由美子：AHA G2010 ACLS プロバイダー取得，2014年12月14日。
- 17) 佐藤由美子：新潟大学歯学総合病院 緩和ケア研修会研修修了（認定医番号1423番），2015年3月7-8日，新潟市。
- 18) 平原三貴子：日本救急医学会 ICLS コース終了，2015年2月14日，新潟市。

### 口腔生命福祉学科

#### 【著書】

- 1) 岩崎正則，葭原明弘，宮崎秀夫：歯周病と腎機能，Annual Review 腎臓 2014：編集 富野康日己，柏原直樹，成田一衛，中外医学社，東京，213-220。
- 2) 小野和宏，松下佳代：教室と現場をつなぐPBL-学習としての評価を中心にー。ディープ・アクティブラーニング 大学授業を深化させるために（松下佳代・京都大学高等教育研究開発推進センター編著），215-240頁，勁草書房，東京，2015。
- 3) 小野和宏：「大学学習法」の学習評価実践-レポート評価に焦点をあててー。大学教育開発研究シリーズ NO.22 「学習成果」の設定と評価-アカデミック・スキルの育成を手がかりにー（御手洗明佳，谷村英洋編），61-80頁，立教大学大学教育開発・支援センター，東京，2015。

#### 【論文】

- 1) Yoshihara A, Iwasaki M, Miyazaki H, Nakamura K: Association between low renal function and tooth loss over 5 years. *Gerodontology*, 31(2):111-116, 2014.
- 2) Iwasaki M, Taylor GW, Manz MC, Yoshihara A, Sato M, Muramatsu K, Watanabe R, Miyazaki H: Oral health status: relationship to nutrient and food intake among 80-year-old Japanese adults. *Community Dent Oral Epidemiol*, 42(5):441-450, 2014.
- 3) Kiswanjaya B, Yoshihara A, Miyazaki H: Mandibular inferior cortex erosion as a sign of elevated total serum calcium in elderly people: a 9-year follow-up study. *Dentomaxillofacial Radiology*, 43(3):20130341, 2014.
- 4) Yoshihara A, Sugita N, Iwasaki M, Miyazaki H, Nakamura K: The interaction between beta-3 adrenergic receptor polymorphism and obesity to periodontal disease in community-dwelling elderly

- Japanese. *J Clin Periodontol*, 41(5):460-466, 2014.
- 5) Tosaka Y, Nakakura-Ohshima K, Murakami N, Ishii R, Saitoh I, Iwase Y, Yoshihara A, Ohuchi A, Hayasaki H: Analysis of tooth brushing cycles. *Clin Oral Investig*, 18(8):2045-2053, 2014.
  - 6) Hiroto T, Kocher T, Yoshihara A, Biffar R, Micheelis W, Hoffmann T, Miyazaki H, Holtfreter B: Comparison of periodontal conditions between three elderly populations in Japan and Germany. *J Clin Periodontol*, 41(7):633-642, 2014.
  - 7) Minagawa K, Iwasaki M, Ogawa H, Yoshihara A, Miyazaki H: Relationship between metabolic syndrome and periodontitis in 80-year-old Japanese subjects. *J Periodontal Res*, 2014, in press.
  - 8) Iwasaki M, Minagawa K, Sato M, Kaneko N, Imai S, Yoshihara A, Miyazaki H. Serum antibody to *Porphyromonas gingivalis* in metabolic syndrome among an older Japanese population. *Gerodontology*, 2014, in press.
  - 9) Iwasaki M, Taylor GW, Sato M, Nakamura K, Yoshihara A, Miyazaki H: Cystatin C-based estimated glomerular filtration rate and periodontitis, *Gerodontology*, 2014, in press.
  - 10) Takiguchi T, Yoshihara A, Takano N, Miyazaki H: Oral Health and Depression in older Japanese people. *Gerodontology*, 2014, in press.
  - 11) Iwasaki M, Sato M, Minagawa K, Manz M, Yoshihara A, Miyazaki H: Longitudinal relationship between metabolic syndrome and periodontal disease among Japanese adults aged  $\geq 70$  years: the Niigata Study. *J Periodontol*, 2014, in press.
  - 12) Hanai Y, Sugita N, Wang Y, Yoshihara A, Iwasaki M, Miyazaki H, Nakamura K, Yoshie H. Relationships between IL-6 gene polymorphism, low BMD and periodontitis in postmenopausal women. *Archives of Oral Biology*, 2014, in press.
  - 13) Iwasaki M, Kimura Y, Yoshihara A, Ogawa H, Yamaga T, Takiguchi T, Wada T, Sakamoto R, Ishimoto Y, Fukutomi E, Chen W, Imai H, Fujisawa M, Okumiya K, Manz MC, Miyazaki H, Matsubayashi K. Association between dental status and food diversity among older Japanese. *Community Dental Health*, 2015, in press.
  - 14) Iwasaki M, Yoshihara A, Ito K, Sato M, Minagawa K, Muramatsu K, Watanabe R, Manz MC, Ansai T, Miyazaki H. Hyposalivation and dietary nutrient intake among community-based older Japanese. *The Geriatrics & Gerontology International*, in press.